

緊急 東北地方大地震関連

報道関係各位

2011年3月14日(23時00分時点)

民間災害支援団体「CIVIC FORCE」第6報 気仙沼にスタッフ3名と緊急物資が空路で到着 緊急募金も引き続き受付

国内の大規模災害時にNPO・企業・行政と連携を取り、迅速で効果的な支援を行う民間団体「公益社団法人 Civic Force(シビック・フォース)(本部:東京都港区、代表理事:大西 健丞)」は、3月11日午後発生した東北地方太平洋沖地震の被災者支援として、宮城県気仙沼市で、緊急支援用の大型テント、バルーンシェルターを使った支援を実施することにしました。14日、ヘリコプター(空路)が3往復分出動し、バルーンシェルター1基と必要機材、緊急支援物資、3名のスタッフが現場へ到着しました

【到着している緊急支援物資】

バルーンシェルター、エマージェンシーテント、毛布。ブルーシート、アルファ米、パン

【現場に到着しているCF即応チーム】

齋藤雅治(PWJ海外事業部)東京都出身

松田 憲(PWJフェアトレード部)山梨県出身

久保山洋一(株ピースツールズ)千葉県出身

現地では強風が吹き荒れており、バルーンシェルターをすぐに展開することはかなり難しい状況ですが、一刻も早く必要な支援を被災者へ届けるために調整をすすめています。また同時に、現地の小学校や中学校などの避難所でのニーズ調査を行い、気仙沼市の災害対策本部と協力しながら、情報収集や支援物資の調整を行っています。

また同時に、本日16時半、陸路でも物資輸送を開始し、緊急即応チームのメンバー3名が茨城から気仙沼に向けて緊急支援物資を輸送すべく出発しています。

【被災地へ向かった緊急即応チームのメンバー3名】

長妻 勉(PWJ国内事業部)千葉県出身

國田 博史(Civic Force)・愛媛県出身

佐久間 隆(PWJ海外事業部)東京都出身

今回の調査により、食料、水、毛布や医薬品も十分でなかったため、今後はこれらの物資の調達、輸送手段なども計画しています。15日以降は、空路および陸路での物資輸送を行いながら、現地ではニーズに合わせ緊急性の高い支援を展開すべく、調整を続けています。

PWJではみなさまからの寄付を受け付けています。ご協力をお願いいたします。

【銀行】 銀行名:三井住友銀行 青山支店 普通 口座番号:6973031

口座名:公益社団法人 Civic Force(コウエキシャダンハウジンシビックフォース)

【ゆうちょ】 口座番号:00100-1-662850 加入者名:公益社団法人 Civic Force

【クレジットカード】 Just Giving Japan(<http://justgiving.jp/c/1515>)

◆報道関係者からの問い合わせ先:

公益社団法人 Civic Force 担当: 粕谷・根木(ねき) TEL: 03-6804-6063、FAX: 03-5770-0531

Email: info@civic-force.org